

第2回秦野こども未来づくり会議の実施結果について

「秦野こども未来づくり会議」は、「いじめが起きにくい学校づくり」に向けた各校の取組を推進するとともに、これからの学校づくりやまちづくりに児童生徒の意見が反映される新たな仕組みづくりを目指しています。第2回は、会前半に主権者教育の視点で市議会から横山むらさき議長に、また市総合政策課の職員にも協力をいただき、実際のまちづくりの取組について学んだ後、中学校区ごとにテーマを決め、未来づくりに向けた協議を行いました。

1 日 時

令和6年8月19日（月）

午前9時30分から正午まで

2 会 場

秦野市立堀川公民館



3 参加者

- | | |
|---------------|-----|
| (1) 児童生徒委員 | 38名 |
| (2) 教職員 | 38名 |
| (3) 来賓 | 2名 |
| (4) 教育委員会事務局等 | 14名 |
| (5) 合計 | 92名 |



4 内 容

(1) アイスブレイク

初めに児童生徒の緊張を和らげるためのアイスブレイクとして「実は〇〇+GOOD&NEW」を行い、場の雰囲気が和やかになりました。

(2) 総合政策課が語るまちづくりとは

今年度は市制施行70周年に向けて、秦野のまちづくりの根幹となる総合計画の立案を担当している、総合政策課の職員をゲストとして招き、児童生徒が1学期末に行ったまちづくりに関するアンケートの結果についても報告があり、児童生徒が考える未来づくりのアイデアの参考となりました。

(3) 横山議長に聴く

当初は、市議会から横山むらさき議長をお招きする予定でしたが、臨時議会と重なったため、動画出演となり、児童生徒が前回の会議で考えたまちづくりに関する質問について、「まちづくりで大切なことは当事者意識を持つこと。」、「こども目線でアイデアを出していくことも大事。」などのお話をいただきました。

(4) グループディスカッション

後半は、中学校区ごとに個人で考えた未来づくりに向けたアイデアを共有するとともに、中学校区のテーマを決め、具体的な内容を協議しました。



5 今後について

今回は11月に今年度最後となる第3回の会議を予定しており、会の冒頭には、高橋市長にも参加をいただき、「まちづくり」に関するディスカッションを企画しており、後半では、1年間の活動のまとめとして、各委員が検討してきた未来づくりに向けたアイデアについて、中学校区ごとに学校運営協議会委員・保護者及び学校の代表者を交えて協議を行う予定です。

